

今、輝いている あなたにクリック

Click on you shining now



編集 今回の「今、輝いているあなたにクリック」は、工房楽々あやまより西山統括リーダー、高井リーダーのお二人です。よろしくお願いします。

編集 洗心福祉会に入社して何年目になりますか？

西山 13年目。

高井 14年目。

編集 入社されて印象深かったことを教えてください。

高井 多すぎて決められませんが、日々の仕事です。

西山 コロナ禍もあって今は開催ができていませんが、法人内で「洗心PARADISE（パラダイス）」という野球チームを結成し、20人くらいで集まって野球ができたことです。コロナが収まってから、みんなで野球をしたいです。また、落ち着いたら他法人の方とも試合をしたいです。

編集 ご利用者に関わる中で大切にしていることはありますか？

西山 たくさんのことにチャレンジしやすい環境をつくることです。成功した時には、一緒に喜び、失敗した時は一緒に考えることを大切にしています。工房楽々あやまで得たことが日常生活で役立てられるような支援が出来るように心がけています。

編集 コロナ禍が長引いていますが、生活に変化したことはありますか？

西山 コロナ前は食事会を何度かしていましたが、現在は自粛していることが多く食事会は【ZOOM飲み会】で我慢しています。最初は慣れませんでした。今では何時間でも出来るようになりました。早く対面で食事会がしたいです。

高井 施設内で言えば、行事が制限されていることです。施設内でできることが限られてしまい大変です。コロナになってから来られた方は1度も買い物や旅行に行けておらず、本来経験できることができません。なので、何とか施設内で体験できることを色々と考えて実践しました。

編集 仕事で楽しいことを教えてください。

高井 外に出られない分、職員同士で工夫する行事が楽しいです。最近はゲームやパーベキュー等、新しいことに取り組みました。ご利用者に「楽しかった。今度もしようね」と言われると楽しさが増します。

西山 ご利用者が利用され、元気な顔が見られることです。休憩時間に一緒に笑ったり、一緒に考えたりすることが日々の楽しみです。

編集 趣味や休日の過ごし方について教えてください。

高井 趣味はコンサートに行くことです。コロナ禍でなかなか行くことができなかったのですが、最近ゴルフを始めました。もっと練習してラウンドに回れるように頑張っています。

西山 野球とゴルフです。ゴルフでは、スコアが100を切ることを目指しています。

編集 今後の目標がありましたら教えてください。

西山 工房楽々あやまでは贈答用のクッキーを商品（ギフト）として販売できるように取り組んでいます。みなさんに喜んでもらえるような商品を作りますので、よろしくお願いします。

編集 本日はお話を聞かせていただき、ありがとうございました。



sensin
洗心福祉会

98
2023.7.1

私たちの想いをカタチに

- p2. 新型コロナウイルス感染症流行と障がい者支援
- p3. 私たちの想いをカタチに
- p4. 土山珈琲再開
- p5. 気галに、気ラクに。“カルラク”
- p6. 「オンライン資格確認端末」の導入
／津市高茶屋「特別養護老人ホームシルバーケア豊壽園」
30年の節目に事業転換しました。
- p7. さつまいもの苗植え、楽しかったね
／みんなで楽しんだ運動会ごっこ
- p8. 今、輝いているあなたにクリック

法人理念

- 1 当法人は、公器として地域社会に貢献する。
- 2 当法人は、事業を通じ安心と健康をモットーに、夢と希望を創造する。
- 3 当法人は、未来発展を目指し、人々の生活と社会の変化に常に誠意を持って前向きに取り組む。

社会福祉法人 洗心福祉会からの お知らせ

社会福祉法人洗心福祉会の令和5年理事会が3月22日（水）に洗心福祉会本町総合事務所5階会議室にて開催されました。理事会では理事5名と監事2名が出席され、社会福祉法人洗心福祉会管理規程の一部を改正する規程等の改正のほか、令和5年度社会福祉法人洗心福祉会事業計画及び同会計予算について等が厳正に審査され、原案どおりに可決されました。概要については、社会福祉法人洗心福祉会本町総合事務所3階ロビー掲示板に掲示を、またその内容については膨大なため、同事務所総務課にて閲覧が出来ますので、担当職員までお申下さい。

新型コロナウイルス感染症流行と障がい者支援

障がい事業部長
小倉 由守

皆様「ハビリテーション」と言う言葉を耳にされたことはありますか。「リハビリテーション」が元の状態に回復させることを言うのに対し、「ハビリテーション」は先天性障がいや幼少時からの障がいを対象として、持っている機能を生かしてさらに発達させることを言います。又「リハビリテーション」のアプローチは医学的・職業的・社会的なアプローチに分かれますが、当然「ハビリテーション」でも医学的・職業的・社会的なアプローチに分かれます。私たちの仕事は、その中でも職業的・社会的な障がいに対しアプローチすることが主な仕事となります。つまり障がい者支援に必要なことは、「リハビリテーション」よりも「ハビリテーション」の考え方が大切で、ご利用者が個々に持っている機能を生かし、さらに発達させること、出来ないことを無理にさせるのではなく出来ることを伸ばす支援、新たな可能性を見つける支援が重要なことであります。

そのほかにも障がい者支援の仕事は、他の福祉の仕事、例えば老人介護や保育等に比べご利用者と接する期間が長く、担当する方の多くは18歳～70歳以上になるまで継続し支援するわけで、言わばその

方の人生と共に過ごすことになり、その支援は担当するご利用者の生活・人生の質を左右することにもなるのです。故にご利用者を支援する上で、もう一つQOL=Quality of life（クオリティ オブ ライフ）の視点を忘れてはいけません。QOLとは「生活の質」「生命の質」などと訳され、その概念は「何より大切にすべきは、ただ生きることではなく、より良く生きること」で身体的な苦痛の軽減、精神的、社会的活動を含めた総合的な活力、生きがい、満足度という意味が含まれ、「物質的・経済的に満たされた生活」ではなく、「毎日が充実し、心が満たされた生活」に焦点を当てた支援が大切なのです。

私たち障がい者支援に携わる職員は、ご利用者の支援に際し「ハビリテーション」と「QOL」の視点を忘れてはならず、出来ることを伸ばし、出来ないことは無理せず、日々ご利用者が意欲的に楽しく施設に通うことが出来るよう支援することが重要なのです。

しかしながら、この約3年間は新型コロナウイルス感染症の流行により、人と人との交流や地域との接触が断たれ、多くの行動制限により社会参加の機会が極度に

少なくなりました。その影響は障がい支援の現場にも大きな影をおとす結果となりました。例えば生産活動において対面販売の中止や施設外就労の機会が少なくなることと作業内容が限定されることになり、ご利用者の「ハビリテーション」アプローチの機会が減少、又行動制限や外出制限によりご利用者の社会参加の機会が減る結果となり「QOL」アプローチが大きく奪われることになりました。新型コロナウイルス感染症流行は、支援させて頂く私たちにとって大きなアドバンテージとなったことは事実であります。しかし、その反面、私たちにとっては「ハビリテーション」アプローチや「QOL」アプローチの大切さを考える良い機会となったと思います。

新型コロナウイルス感染症も2類から5類へと変更されたことにより、これまでの制限も緩和され、以前の生活に戻りつつある現状です。この3年間に考えさせられた「ハビリテーション」アプローチや「QOL」アプローチの大切さを支援の中心に置き新型コロナウイルス感染症流行のため失われた時間を取り戻すよう頑張りたいと思います。

障がい事業部

私たちの想いをカタチに

私たちは、自然にかこまれた伊賀市阿山の工房で、障がいのある方と共に手づくりのクッキーを生産・販売しています。生地づくりやメニュー開発、焼き具合など日々ご利用者とともに研究を重ねながら、私たちの想いをカタチとして表現しています。また、クッキーの味や形状だけでなく、親しみを込めたロゴマークも自分たちでデザインしました。私たちの手づくりクッキーは、一般販売のほか法人の贈答品としても活用しており、今後も法人の魅力発信のひとつとして展開していきたいと考えています。



工房情報

shop 社会福祉法人 洗心福祉会
工房楽々あやま
(就労継続支援B型)
address 三重県伊賀市馬田 1473
tel 0595-43-9050
fax 0595-43-9051

土山珈琲再開

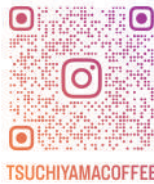
滋賀県甲賀市にある、甲賀シルバーケア豊壽園内には TSUCHIYAMA COFFEE（土山珈琲）というカフェが併設されています。

ご利用者やご家族、一般のお客様にもご利用をしていただいております。その後、新型コロナウイルス感染症対策の為、約 3 年間休業をしておりました。休業中もInstagramの発信や新商品の開発など営業再開に向けた準備を進めていました。新型コロナウイルス感染症も少し落ち着いてきたところで、6 月 5 日に営業を再開することができました。久しぶりの営業再開に不安もありますが、たくさんのお客様にお会いできるのを楽しみにしています。お近くにお越しの際は是非 TSUCHIYAMA COFFEE にお立ち寄りください。



店舗情報

shop 甲賀シルバーケア豊壽園
address 滋賀県甲賀市土山町北土山 479
tel 0748-66-8065



気ガルに、気ラクに。"カルラク"

新高茶屋短期入所生活介護センター（ショートステイ）ではご利用者、ご家族のご要望にお応えできるよう新しいサービスをご準備しました。新たなサービス「カルラク」サービスはショートステイを気軽に、気ラクに、ご利用いただけるサービスとして、急なご利用になっても衣類や肌着をご用意しておりますので、手ぶらで気軽にをご利用いただける「衣類サービス」や、ご利用の際にカットやカラーリングなどの「理美容サービス」をご用意しました。心身ともにリフレッシュしていただけます。



気ガルに、
気ラクに。



衣類サービス

ご利用者の声

「着心地ええなあ」

女性 A ご利用者の声

「服の色もいいね」

男性 B ご利用者の声

「洗濯する手間がなくなって楽やわ〜」

女性 B ご利用者の声

などのお言葉を頂いております。

理美容サービス

ご利用者の声

「さっぱりして気持ちがいい」

男性 B ご利用者の声

「デイサービスを利用しながら
散髪できるのはとても便利です」

女性 C ご利用者の声

「顔剃りもあってすっきりした！」

男性 C ご利用者の声

などのお言葉を頂いております。

事業所情報

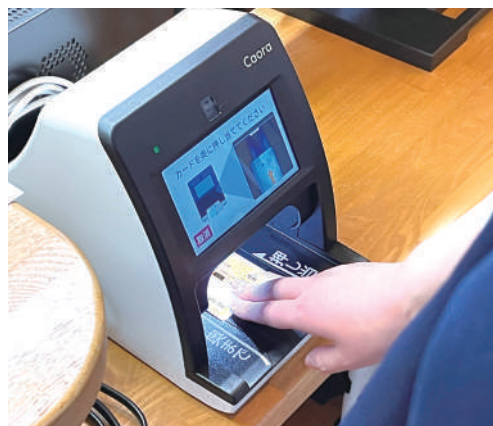
事業所名 : 新高茶屋ケアサービスセンター
シルバーケア豊壽園
住所 : 津市高茶屋小森町 2 0 5 9 - 1
tel : 059-234-8000

「オンライン資格確認端末」の導入

オンライン資格確認とは、患者さんが加入している医療保険を確認する「資格確認」を、マイナンバーカードの IC チップまたは健康保険証の記号番号等によりオンラインで確認する仕組みです。

令和 5 年 4 月から、全国の医療機関や診療所において、その導入が原則義務化され、津市高茶屋の高茶屋クリニック及び津市美杉町下之川の美杉クリニックでは、いち早く準備をし、顔認証カードリーダー付きオンライン資格確認端末を導入しました。

地域にお住まいの方々と職員の皆さんも、安心して受診いただける環境で心よりお待ちしております。



津市高茶屋「特別養護老人ホームシルバーケア豊壽園」30 年の節目に事業転換しました。

平成 5 年より事業を開始しました津市高茶屋の地域総合ケアセンターシルバーケア豊壽園内の「特別養護老人ホームシルバーケア豊壽園」は、令和 5 年 4 月に開設 30 周年を迎えました。その節目にあたり、併設した短期入所生活介護センター（ショートステイ）を本体施設へ転換し、定員 70 名で運営を開始いたしました。令和 5 年 6 月より新型コロナウイルス感染症による面会制限を緩和し、対面での面会も再開しております。

また敷地内には介護や利用に関する相談窓口やご自宅からご利用できるサービス（デイサービスなど）もごございます。多様なニーズにお応えできるよう、複合施設として皆様の生活サポートしていきますのでぜひお気軽にご相談ください。



～さつまいもの苗植え、楽しかったね～

5 歳児きりん組の子どもたちが、ぱんだバスに乗って白塚ケアサービスセンターに行きました。コロナ禍の 3 年間はお手紙やプレゼント交換での交流しかできませんでしたが、本当に久しぶりにおじいさん、おばあさんたちと一緒にさつまいもの苗植えを楽しむことができ、大喜びでした。秋においも掘りが一緒にできることを心待ちにしています。



～みんなで楽しんだ運動会ごっこ～

6 月 7 日にいせの杜保育園では、くま組～きりん組の子どもたちで運動会ごっこを行いました。今年は新園舎建て替え工事の為、園庭が狭くなっています。各クラスで競技の内容を工夫して『かけっこ』『しっぽ取り』『ボール運び』などを楽しみました。

また、飛び入りで、ぱんだ組の子どもたちもかけっこに参加することになり、きりん組さんが手をつないで入場、退場のお手伝いしてあげ、お兄さんお姉さんらしく優しい姿が見られ、温かい雰囲気に包まれました。工事の方も運動会ごっこの間は作業を控える協力をして頂き、青空のもと、みんなで元気いっぱい楽しむことが出来ました。

